



文部科学省 令和 5（2023）年度ユネスコ未来共創プラットフォーム事業

ユネスコウィーク 2024

ユースフォーラム

ユースによる『未来への宣言』

～ユネスコ活動から考える気候変動～

開催要項

## 1. 背景

現在、世界が直面する最も深刻な問題の一つに気候変動がある。気候変動問題の解決に向けては政府や学术界、産業界、市民社会など多様なステークホルダーが協働し、世界共通の「1.5℃目標」に向けて努力を続けている。ただ、気候変動問題の解決に向けた取組にユース世代の声は十分に反映されているのだろうか。気候変動問題を解決し、持続可能な未来社会を形成していくための 100 年マラソンの主体として、ユース世代は大人世代と並列に位置付けられるべきではないか。

気候変動に対するユース世代の焦燥感、危機感は近年、徐々に大人世代の行動変革を促し始めている。例えば、第 42 回ユネスコ総会期間中に開催された「ユネスコ・ユースフォーラム<sup>1</sup>」では、気候変動を主なテーマに「気候変動の社会的影響及び気候変動の公正な移行の必要性(特にユースに係るもの)」に関する議論が行われ、各国のユース代表の議論を元に提言が作成された。

こうした背景を踏まえ、次世代ユネスコ国内委員会が主導し、「ユネスコウィーク 2024」期間中に開催する「ユースフォーラム」においても、気候変動に焦点を当て、ユネスコ活動を通じた気候変動問題への対応及びユース世代が果たすべき役割について再考していく。また、ユース世代を中心とした参加者が持ち寄ったアイデアは、今後、次世代ユネスコ国内委員会が策定する、ユネスコ活動を通じた気候変動への取組に関する「未来への宣言」に反映していく。

## 2. 目的

気候変動にユネスコ活動を通じて取り組んでいるユース世代の分野横断的な出会いの場にするとともに、多様なユース世代の気候変動に対する関心の向上を促進する。

あわせて、気候変動問題の解決に向けたユネスコ活動の貢献・役割をユース視点で議論し、気候変動に取り組むための「未来への宣言」の策定に向けたアイデアを抽出する。

<sup>1</sup> 「ユネスコ・ユースフォーラム」はユネスコ総会の期間中に開催される 2 年に 1 回のフォーラムであり、各国のユース世代が直面している課題について意見をもち寄り、解決策を見出すことを目的としている。今年で 13 回目の開催。

### 3. 日程・場所

日時 2024年1月21日(日) 10:30~16:00 (予定)

場所 対面会場： 国立オリンピック記念青少年総合センター  
国際交流棟レセプションホール  
(〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1)

オンライン： 参加登録者された方へ後日 Zoom リンクをお送りします

### 4. 対象者

世代を問わず、すべての方を歓迎します。特に以下のユースの方を対象とします。なお、本イベントでは「ユース」に明確な定義は設けず、10代~30代の幅広い年齢層を想定します<sup>2</sup>。

- ユネスコ活動に関心のあるユース
- 気候変動に関心のあるユース

### 5. 言語

日本語

### 6. 参加申込

参加費：無料

期間：~2024年1月20日(土)20時

方法：オンラインフォームより登録

<https://unesco-sdgs.mext.go.jp/unesco-week-2024>



---

<sup>2</sup> 統計処理上、国連は便宜的に「ユース」を15歳~24歳までと定義しているが、この定義は普遍的なものではなく、常に使用する際の文脈が重要な指針となるものと指摘している。

## 7. 当日プログラム

全体進行：川端 優木（次世代ユネスコ国内委員会委員）

時間		内容
10:00-10:30	30分	受付／入室
10:30-10:45	15分	オープニング 開会挨拶 渡辺 正実（文部科学省国際統括官／日本ユネスコ国内委員会事務総長） 趣旨説明 小林 真緒子（次世代ユネスコ国内委員会委員長）
10:45-11:20	35分	ユネスコ本部におけるユースフォーラムに関する報告 「ユネスコ・ユースフォーラム@パリの報告」 茶山 健太（次世代ユネスコ国内委員会委員）
11:20-12:00	40分	パネルディスカッション 「ユース世代の気候変動問題解決への貢献について - ユネスコとの関わりをテーマに -」 モデレーター： 末吉 里花（日本ユネスコ国内委員会広報大使） パネリスト： 林川 真紀（ユネスコ・ジャカルタ事務所長） 茶山 健太（次世代ユネスコ国内委員会委員）
12:00-13:00	60分	休憩
13:00-14:25	85分	教育分科会 「気候変動問題への対応と持続可能な開発のための教育（ESD）の活性化」 モデレーター： 東 和佳奈（次世代ユネスコ国内委員会委員） パネリスト： 森 朋子（東京都市大学環境学部准教授） 小林 誠道（Climate Youth Japan） 鬼沢 真之（自由の森学園中学校・高等学校理事長） 自由の森学園中学校・高等学校生徒
		科学分科会 「科学コミュニケーション：気候変動対策への活用方法」 モデレーター： 沖田 広希（次世代ユネスコ国内委員会副委員長） パネリスト： 藤田 あき美（信州大学工学部准教授） ドルトン東京学園高校生徒 茶山 健太（次世代ユネスコ国内委員会委員）

		文化分科会 「地球に優しい生き方を考える場としての『創造都市』の価値」 モデレーター： 長澤パティ明寿（次世代ユネスコ国内委員会委員） パネリスト： 佐藤 陽平（一般社団法人ひとねるアカデミー代表理事） 末吉 里花（一般社団法人エシカル協会代表理事／日本 ユネスコ国内委員会広報大使） 大分県立臼杵高等学校生徒
14:25-14:45	20分	休憩
14:45-15:15	30分	基調講演 「『未来への宣言』策定に向けた応援メッセージ」 高島 峻輔（芦屋市長）
15:15-15:55	40分	ワークショップ・グループディスカッション 「『未来への宣言』策定に向けたワークショップ・グループディスカッション」 進行： 佐藤 世壺・笠井 春菜（次世代ユネスコ国内委員会委員）  ※ディスカッションの結果を「未来への宣言」に反映するため、 主な参加者はユース世代（10代～30代の方）に限らせていただきます。なお、その他の方はオブザーバーとしてご参加いただく予定です。
15:55-16:00	5分	クロージング 閉会挨拶 沖田 広希（次世代ユネスコ国内委員会副委員長）

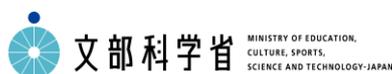
## 8. 実施体制

### 【主催】

文部科学省

日本ユネスコ国内委員会

公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター（ACCU）



### 【共催】

国連教育科学文化機関（UNESCO）



9. 問い合わせ先

公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター（ACCU） 教育協力部

担当： 新井

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-32-7F 出版クラブビル

電話 03-5577-2852 / FAX 03-5577-2854

Email [education@accu.or.jp](mailto:education@accu.or.jp)